

# 新庁舎がまもなく完成 2024年5月に移転します

2024年2月に新庁舎が竣工し、ゴールデンウィーク中に移転を予定しています



▲詳細はこちら  
中野区HP



▲地上11階(地下2階)建ての新庁舎

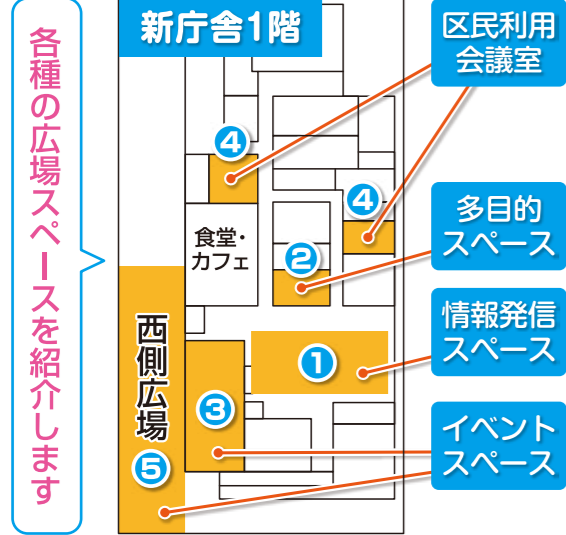
**新庁舎 1階** 区民のためのスペースでは閉庁日(土日祝)も使うことができ、バリアフリートイレのほか、ベビールームも完備。食堂・カフェとコンビニがあります

## 一年中イベントができる 区民交流スペース

●情報発信スペース①は、ふらっと来たくなるみんなの居場所、屋内の庭というコンセプトから、「ナカノのナカノワ」といい、総合的な情報やアール・ブリュットなど多様なアートにも触れることのできる空間です

その他の以下のスペースには、  
公募により愛称が決定しました！

- 多目的スペース②は、「シェアノマ」
- イベントスペース③は、「ナカノバ」
  - ・大型モニターがある来庁者の休憩スペース
  - ・区民団体や法人等に有料で貸し出しも行う
- 区民利用会議室④(愛称なし)
- 西側広場⑤は、「ナカノのソトニワ」  
中野四季の森公園・ナカノバと連携し、にぎわい創出(イベント主催者に有料で貸し出しも行う)



各種の広場スペースを紹介しています

**新庁舎の多目的トイレ**

- ユニバーサルシートは1、2、3、4、10階に設置されます
- オストメイト対応のトイレは、庁舎内に5か所設置されます

公明党議員団は、10月8日、中野区重症心身障害児(者)を守る会の皆様とともに、LIXILショールームを見学し、当事者の声を反映させることができました



甲田ゆり子の区民相談(生活相談)件数 2022年12月~2023年11月...406件 | 累計3,712件 \*2011年5月初当選時より累計

**甲田ゆり子 連絡先**

公明党控室  
TEL.03-3228-8875 FAX.03-3389-8680  
Eメール:kouda-yuriko@aioros.ocn.ne.jp  
ホームページ:http://kodayuriko.com



# 生まれ育った中野を笑顔輝くまちに!!

## ご挨拶

日頃より格別のご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。

2023年春に行われた区議会議員選挙におきまして、甲田ゆり子は4期目の当選をさせていただきました。

皆さまからの真心のご支援にお応えし、さらに住みやすい“笑顔輝く中野のまち”をつくるため、全力で仕事をしてまいりますので、今後ともご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

2024年1月 甲田ゆり子

**今期、甲田ゆり子は**

- 「少子化対策・地域包括ケア調査特別委員会の副委員長」、
- 常任委員会では「区民委員会」の委員として

区民に身近な福祉やサービスの問題に取り組みます

令和5年度の補正予算にて

## 公明党議員団から区へ要望してきた3つの物価高騰対策が実現しました

▲2023.3.14 公明党議員団より区長に物価高騰対策の緊急要望

### ①学校給食費の実質無償化

★物価高騰下の子育て世帯支援策として、小・中学生の給食費相当分の給付が実現しました(2023年10月~2024年3月の半年分給食費相当)

▲詳細はこちら 特設サイト

### ②(非課税世帯以外の)低所得世帯への3万円給付(中野区独自策)

★6月に非課税世帯に対する価格高騰支援給付金(3万円)が支給されましたが、今回はそれ以外の低所得世帯を対象に給付するものです

▲詳細はこちら 中野区HP

### ③中野区でおトク! キャッシュレスでポイント還元キャンペーン!

★これまでのキャンペーンは、利用できる決済サービスが「PayPay」のみであったため、今回は、普及率の高い4種類の決済サービスにて実施されています

auPAY、d払い、PayPay、楽天ペイ

期間 2023年12月1日~12月31日

▲詳細はこちら 特設サイト

**対象** 「令和5年度住民税均等割のみ課税世帯」と「令和4年中の合計所得金額が150万円未満の世帯」

**申請期限** 2024年2月13日

令和5年度住民税均等割のみ課税世帯、令和5年度の課税所得の世帯合計が150万円未満の世帯が対象です  
対象者には通知が送付されます



# 甲田ゆり子の議会質問から

令和5年第1回定例会・  
一般質問より(2023.2.14)



## がん患者のアピアランス・ ケア(「ウィッグ・乳房補正下着」)に 助成を

**問い** 区民に対するアピアランスケアの助成を行うべき

**答** 他自治体の先行事例も情報収集しながら、適切な支援の在り方を検討する

★今般、12月1日の議会報告にて、「令和6年度予算で検討中の主な取り組み(案)」が示されました。

★中野区でも、「がん患者へのアピアランスケア支援事業」が行われる見込みです



## 工事中の新井薬師前駅に 安全対策を

地下化の工事、駅前広場の用地買収が行われている駅周辺では、「暗い」、「障がい者の声を聞いてほしい」、「交通安全員を配置してほしい」などの声がある。

**問い** 工事中の安全対策を区としてしっかりと講じていくべき

**答** 連続立体交差事業の事業主体である東京都や西武鉄道株式会社に夜間の照明や踏切安全対策等を要望していくとともに、中野区としても、照明の設置など、安全対策を行う

★この質疑の結果、新井薬師前駅南側の工事仮囲いにライト(照明)が設置されました



## 学童クラブ・待機児ゼロを必ず

このほど、公明党の強い訴えにより、学童クラブの待機児対策がさらに強化されました。学童クラブ待機児が実際にゼロになるよう、今後も取り組んでいきます

令和5年第3回定例会・  
一般質問より(2023.9.15)

## 「なかの東北 絆まつり」継続・ 発展のために



中野区では2012年から東北復興支援と風化防止のためのお祭りを開催してきた。東北6県6市(青森、秋田、盛岡、山形、仙台、福島)の祭りが一堂に会するイベントに発展。今年から「なかの東北絆まつり」と改名された。

**問い** いざというときに助け合える関係性の構築が大切。今後さらに各市との交流連携や災害時の協定などを進めていくべき

**答** すでに青森市や黒石市とは、交流連携協定・災害時協定を締結できた。現在、山形市との協定を進めている。さらに、他の自治体とも同様の取組を進めていく

**問い** 民間の力も活用し、相乗効果を生み出す工夫が必要では。来年、新庁舎のイベントエリアでの開催を機に、新たな仕組みを検討し、一層のにぎわいと意義深いイベントに発展を

**答** 実行委員会を中心に、寄付などの財源確保やボランティアなど参加の輪を広げながら、実施内容、運営方法の検討を行い、相乗効果でさらに盛り上がるよう工夫していく

★10月27日、山形市と中野区は、「交流連携」と「災害時連携」の協定を締結しました

## 「東北絆まつり」とは…

東日本大震災の犠牲者の鎮魂と復興を願い2011年に始まった「東北六魂祭」。その後継イベントとして東北の県都6市で持ち回り開催しています(東北6祭りが一堂に会し、パレードやステージイベントを行うもの)。



青森ねぶた祭  
(青森県青森市)



秋田竿燈まつり  
(秋田県秋田市)



盛岡さんさ踊り  
(岩手県盛岡市)



山形花笠まつり  
(山形県山形市)



仙台七夕まつり  
(宮城県仙台市)



福島わらじまつり  
(福島県福島市)

## 「なかの東北絆まつり」は…

東京で唯一、「東北絆まつり」6市のお祭りを本場同様に観ることができるものです。



2023なかの東北絆まつりは、10月28日、29日の二日間で盛大に行われました。甲田ゆり子は、毎年恒例の「ねぶた跳人」となってパレードにも参加しました

